

まちづくり新聞



第42号

令和3年3月1日発行

発行:瑞浪地区まちづくり推進協議会

編集:総務広報部

発行責任者:坂井宗明



密接回避、密集回避等の

今回は家族対抗で掘り当てたさつま芋1個の重さを競い合いました。早速、スコップ片手にベニ色の大きなさつま芋を掘り当てた瞬間、家族が一緒になって喜ぶ姿を見てみると、開催して良かったと思います。結果は下記のとおりです。

10月25日(日曜日)午前10時から上山田町の「家族ふれあい農園」で行った瑞浪地区まちづくり推進協議会主催の「芋ほり大会」に、37家族134人が参加されました。
コロナ禍での開催には戸惑いもありましたが、「こんな時こそ地域の皆さんに笑顔を取り戻

していただければ…」と決断し、事前申し込みによる家族単位での「芋ほり大会」を開催し、飲食を伴う「第13回芋煮会」は中止にしました。
体調の確認・検温・手の消毒をした後、さつま芋と里芋ほりが始まりました。



コロナ禍での「芋ほり大会」開催 家族ふれあい農園に元気な笑顔が!!

感染予防を何度モアナウンスしながらの「芋ほり大会」でした。最後に、坂井まちづくり会長が「参加したみなさんのコロナ対策のご協力で無事終えることができました。ありがとうございました。」の挨拶で終了しました。
これからは、今までと生活も社会の仕組みも変わると思いますが、新しい生き方、新しい社会、新しい生活様式を模索する良い機会にしていきたいと思います。又、瑞浪地区の皆さんの力で円滑にまちづくり事業が行われていますことに感謝申し上げます。

(大会結果は上位3位まで)

1位 小嶋さん一家 1.5kg

2位 三松さん一家 1.43kg

3位 氷室さん一家 1.40kg



潤いのあるまちづくり事業



コミュニティ花壇整備

春と秋、潤いのある地域環境づくりを目的に、公園・道路沿い・公民館広場などのコミュニティ花壇に、花の苗をそれぞれ3,500ポット(合計7,000ポット)の配布を行います。植えた後の維持管理は各地でお願いしています。



万尺川に蛍を

万尺川周辺の環境美化を推進していくために、3月上旬に放流前清掃を万尺川周辺の地域の皆さんと一緒に実施します。3月下旬に幼虫を放流し、6月上旬には家族一緒になって蛍を鑑賞することにより地域の環境美化と家族の絆を強めます。



美化啓発活動

地区の皆さんを対象に美化啓発メッセージ「私たちの街は、私たちが美しく」を掲載したマスクなどの啓発グッズをJR瑞浪駅前やスーパーマーケット前で配布し、美化啓発活動を行います。

安全・安心なまちづくり事業



青色回転灯防犯パトロール

青色回転灯防犯パトロールを通して住民参加の防犯活動を実施し、地域の皆さんの安全・安心に努めます。毎月、第1・3金曜日は午後3時30分から小中学校の下校時に合わせて実施し、第2・4・5金曜日は午後7時から瑞浪地区全体を巡回します。



健康ウォーキング

健康増進と活発なコミュニケーションを図るため「土岐川堤防健康ウォーキング」は、春・秋の年2回で参加者200人程度を予定し、事前申し込みで実施します。

地域内の交流が活発なまちづくり事業



芋ほり大会

家族ふれあい「芋ほり大会」は、ふれあい農園で地域ぐるみ・家族ぐるみで田植えや芋の苗植え付けなどの作物を育て収穫する農業体験を行います。食の大切さと収穫の喜びを感じ、地域の交流を深めるとともに家族の絆を強くすることを目的に実施します。「芋ほり大会」には、家族単位で掘り当てたさつま芋の重さを競い合ったりします。参加者は子供を含め100人を予定します。



にほんミツバチ飼育(試行事業)

環境保全事業を展開することを目的に、環境指標生物でもある「にほんミツバチ」の生態調査を行うため蜂箱を準備し飼育します。飼育動画を参考に鑑賞会や養蜂家を招き飼育方法を学びます。



男女共同参画(試行事業)

「男女共同参画社会」「人生100年の時代へ」地域住民としてどう向き合っていけばいいのか。まちづくり事業活動に女性が一人でも多く参加していただくために「男女共同参画社会」に関する講演会などを実施します。



令和3年度

瑞浪地区まちづくり推進協議会

夢づくり地域交付金を活用した主な事業計画(案)



健康講演会

健康に関する知識向上のために、市内の内科医又は眼科医に講師をお願いし開催します。講演会の定員を30人とし、事前申し込みで実施します。

広報事業



フェイスブック、ホームページで動画配信

瑞浪地区のまちづくり事業紹介と活動の推進を目的にフェイスブック(Facebook)、ホームページなどを利用して動画配信します。



まちづくり新聞の発行

瑞浪地区の皆さんと共に、瑞浪地区のまちづくりを推進していくためにも、まちづくり事業をご理解いただき、さらにより多く参加いただく目的で発行します。8月と3月の年2回、瑞浪地区約4000戸に配布します。

自主事業



絵手紙教室

絵手紙教室で手書きの素晴らしさや温もりを参加者相互のふれあいを感じていただきます。教室を年4回(6月、9月、12月、3月の第1土曜日午後1時30分から)開催し、当面は1回の参加者を15人迄とし蜜を避け実施します。



自主防災訓練

各区の区長さんら役員の皆さんを対象に、地域の「災害を最小限にするため」自然災害を想定した防災訓練を実施します。地域全体の減災・防災意識の向上を図り、区単位での自主防災訓練を実施していただけるきっかけにします。70人程度の参加を予定します。



救急救命講習会

瑞浪市消防署員による心肺蘇生法とAED講習会は、新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら、2時間(動画と実技)の講習をします。講習会は各区の役員さんを中心に、2回で60人の参加を予定します。事前申し込みで実施します。



インスタコンテスト「いいかも瑞浪」

Instagramを利用した「いいかも瑞浪」コンテストを、5月1日から12月31日まで実施します。「瑞浪地区まちづくり事業」に参加して撮った投稿写真にハッシュタグの・#いいかも瑞浪・#瑞浪まちづくり・#イベント名(田植え等)を用いて投稿します。コンテスト開催期間中に、投稿された写真の「いいね」の数などを参考に順位をつけ、1位から10位まで表彰します。#いいかも寺河戸・#いいかも小田・#いいかも山田を使って地域内の再発見もお願いします。期間中300投稿の参加を予定します。

夢づくり地域交付金を活用した主な活動報告

花の苗配布（秋）

11月6日（金曜日）、事前申し込みのあった瑞浪地区25団体に新型コロナウイルス感染症防止のため密を避け、5〜6団体ずつ市役所車庫棟で配布。パンジーが1920ポット、ビオラが1992ポット合計3912ポットが、地域の公園や歩道に面した花壇、公民館の花壇に地域の皆さんによって植えられました。



明賀台



中組



万尺公園

稲刈り!!

9月13日（日曜日）朝8時から、まちづくりメンバーと地元上山田の協力者合わせて18人が、新型コロナウイルス感染症防止のためのマスクをしてモチ米の稲刈りをした。ハザを木の杭と約10メートルの竹竿で作った、刈った稲をそのハザにかけられました。あいにくの雨降りでしたが、稲刈りが終わった後の気分は、なぜか秋晴れのようなすがすがしさが残りました。



潤いのある環境づくり

通学路草刈りを!!

瑞浪地区まちづくりメンバーが「環境美化活動」の一環として、8月20日と9月10日朝6時から、瑞浪小中学生通学路の草刈りを行いました。大法原団地の皆さんや団地周辺の皆さんには、朝早くからの草刈り機などの騒音でご迷惑をおかけしたことをお詫びします。



潤いのある環境づくり

万尺川に蛍を!!

蛍の幼虫を放流して6年目です。水槽3個を清掃すると、300匹以上の幼虫が確認できました。3月20日（土曜日）午前10時ころから19号バイパス下の万尺川で川の清掃と蛍の放流を計画しています。



卵を産ませる準備



蛍放流前の清掃

「男女共同参画社会」学習会

12月9日（水曜日）午後6時30分から市産業振興センター3階大会議室で、まちづくり役員を中心に「瑞浪市の男女共同参画社会を目指して〜人生100年の時代へ!〜」と題し、渋谷典子先生（NPO法人参画プラネット代表理事）を招いて学習会を開催しました。



「青色回転灯防犯パトロール」出発式に参加

12月11日（金曜日）午後6時から、瑞浪市防犯推進の会主催の「年末特別警戒出発式」が、市内8地区のまちづくりを含む10団体と水野市長、多治見警察署長らが参加して開催されました。瑞浪地区まちづくりも会長以下7人が参加し、年の瀬を迎える市内のパトロールに出発しました。



お問い合わせ
お申し込み

瑞浪地区まちづくり推進協議会事務局（瑞浪市役所西分庁舎内） 集落支援員 長瀬
TEL.68-2111(内線 365) FAX.68-2132
e-mail : mizunami.machidukuri6195@gmail.com
https://www.city.mizunami.lg.jp

瑞浪地区
ホームページ

